

新型コロナウイルス感染対策 緊急記者発表 第4弾

医療現場を救うプロジェクト！ビオラマスクカバー 6,000 枚を寄贈へ
個人向け「マイクロ飛沫を吸い込まない！」ビオラマスクカバー2回目も特別価格にて

報道関係の皆様へのごお願い

いつも大変ご親切にして頂きありがとうございます。

現在、緊急事態宣言発令中により、今回もプレスリリースをウェブ上にて発表させていただきます。
ご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

※ご質問につきましては、お電話、メールにてお受けいたしますので、当リリース最後の連絡先までご連絡を頂きますと幸いです。また、直接のご取材をご希望のメディア様は、換気の良い弊社本社の会議室での対応はさせていただきますのでご遠慮なくお申し付けください。

プレスリリース内容

医療機器と特殊合成ゴム素材メーカーの山本化学工業株式会社（本社 大阪市 社長 山本富造 ※プロフィールはく注1>をご覧ください）は、4月1日より販売開始を致しました『マイクロ飛沫を吸い込まないビオラマスクカバー』を20万枚追加生産し、第2弾として引き続き個人向けに特別価格で販売致します。（マイクロ飛沫を吸い込まない検証は下の写真をご覧ください）

『医療従事者の皆様を新型コロナウイルス感染から守る』プロジェクトを発足し、この個人向け製品20万枚の販売を対象として、6,000枚のビオラマスクカバーを医療現場に寄贈することに致しました。医療現場への6,000枚の寄贈は、5月下旬には実現します。

日本の全国民が一丸となり、新型コロナウイルスと闘う一助となれば嬉しく思います。

個人向け特別価格での期間は4月28日から5月15日までの販売となります。ひとりでも多くの皆様にお届け致したいと思っておりますので、お一人様10枚までのご購入とさせていただきます。

販売は弊社関連会社の北星産業株式会社の楽天市場のショップにてウェブ上からお買い求め頂けます。

◆ビオラ-1 1,650円(税込)→1,000円(税込)

◆ビオラ-2 2,200円(税込)→1,500円(税込)

従来型マスク



ビオラ マスクカバー （ビオラ-2を装着）



「ビオラマスクカバー」概要

「新型コロナウイルスのマイクロ飛沫を吸い込まない！」ことが重要課題です。

『ビオラマスクカバー』は、顔とマスクの隙間の密着度を高めて、感染を最大限に防止します。そして当製品は繰り返し使用出来、メンテナンスは簡単で、手洗いですぐに使用出来ます

<使用方法>

ビオラマスクカバーの3つの代表的な使用法は下記の通りで、ウィルスの鼻、口への侵入を可能な限り低減をします。

- ①高機能マスクの上からか下にして使用する事で顔とマスクの密着度を高めます。
- ②普通のマスクの上に使用する事で密着度を高めます。
- ③マスクがない場合に、内側にペーパータオル、ティッシュ等をあててマスクの代用品としてご使用になれます。密着度は、不織布マスクやガーゼマスクよりも高いため、ウィルスの鼻、口への侵入は可能な限り低減します。

<洗濯方法>

手洗い後、陰干しか、乾いたタオルに挟んで軽く叩くことで早く乾きます。

※洗剤はご使用できますが、漂白剤入り洗剤は使用できません。

※直射日光で干されると、劣化や変色の原因になりますのでお避けください。

レストランなどが、売上の1%程度をマスクの寄贈へまわされる報道を見させて頂きました。

もし、そのようなプロジェクトをされているレストランなどがございましたら、弊社にお申し付けください。『ビオラマスクカバー』のお買い求め金額の2倍の数量の『ビオラマスクカバー』をご提供させて頂きます。

弊社は「世の中の為になるプロジェクト」には、ご協力をさせて頂きます

<注1:P1より>

山本 富造 山本化学工業株式会社 代表取締役社長
一般社団法人 日本医療機器産業連合会 常任理事
一般社団法人 日本ホームヘルス機器協会 会長
一般財団法人 在宅ケアもの・こと・思い研究所 評議員

問い合わせ

山本化学工業株式会社

[本社] 大阪市生野区中川5-13-11 [TEL] 06-6751-6134 [MAIL] yhq@yamamoto-bio.com

[担当] (記者発表) 常務執行役員 森本 (配信) メディア企画

・医療機器品質マネジメントシステム ISO13485 認定取得

・一般社団法人 ホームヘルス機器協会 正会員